くのいち夜伽修行
～修行相手は僕の兄でした～
フルカラー
70P

時は群雄割拠の戦国時代。
人里離れた山奥。
大名に仕え、覇道を補佐するため、
多くの忍者の卵が日々修行に明け暮れる忍者の里。

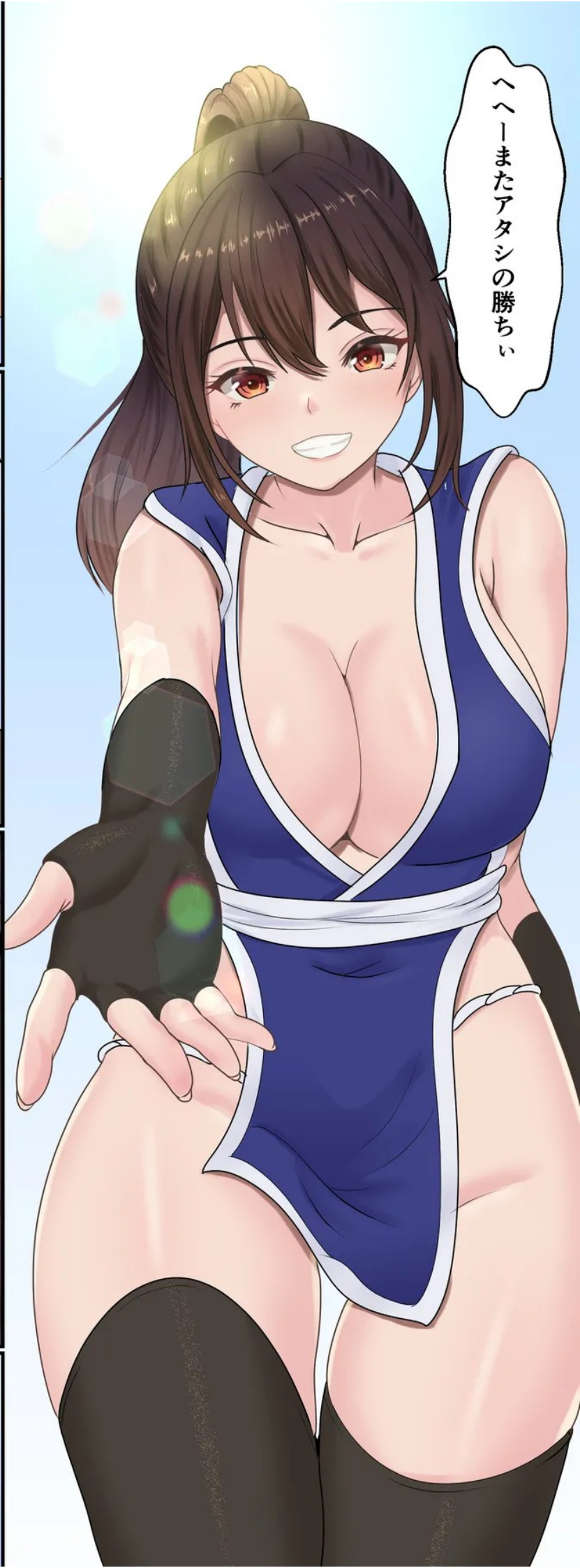
ここにも、一流の忍者になるため
幼い頃から共に切磋琢磨してきた若者がいた。
いくぞっ紫苑(しおん)！
バシッ
ぐあっ
くそっ！

ぐっ

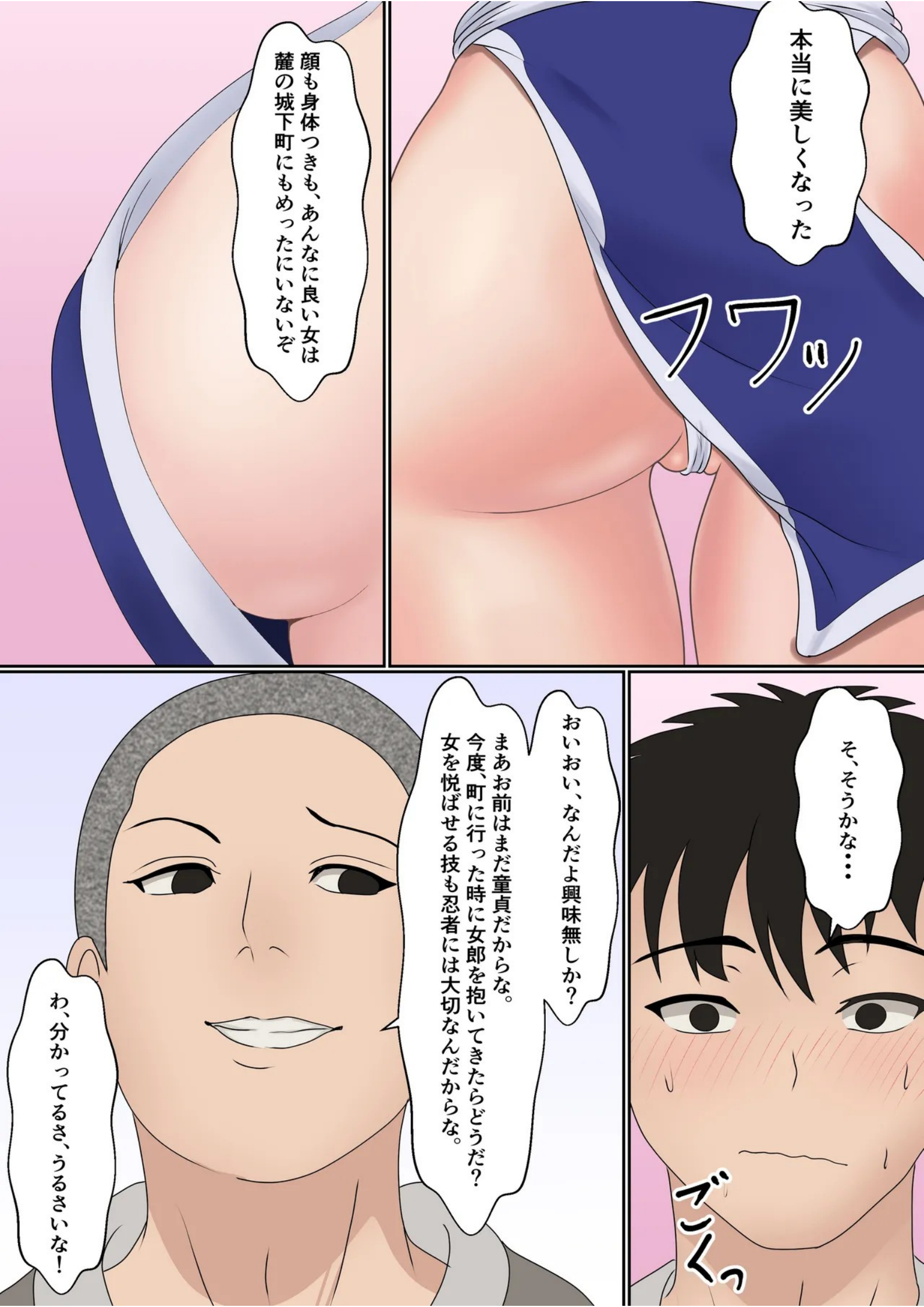
やっぱり紫苑(しおん)にはかなわねぇや
任務で足ひっぱらないように俺も頑張らなきゃな

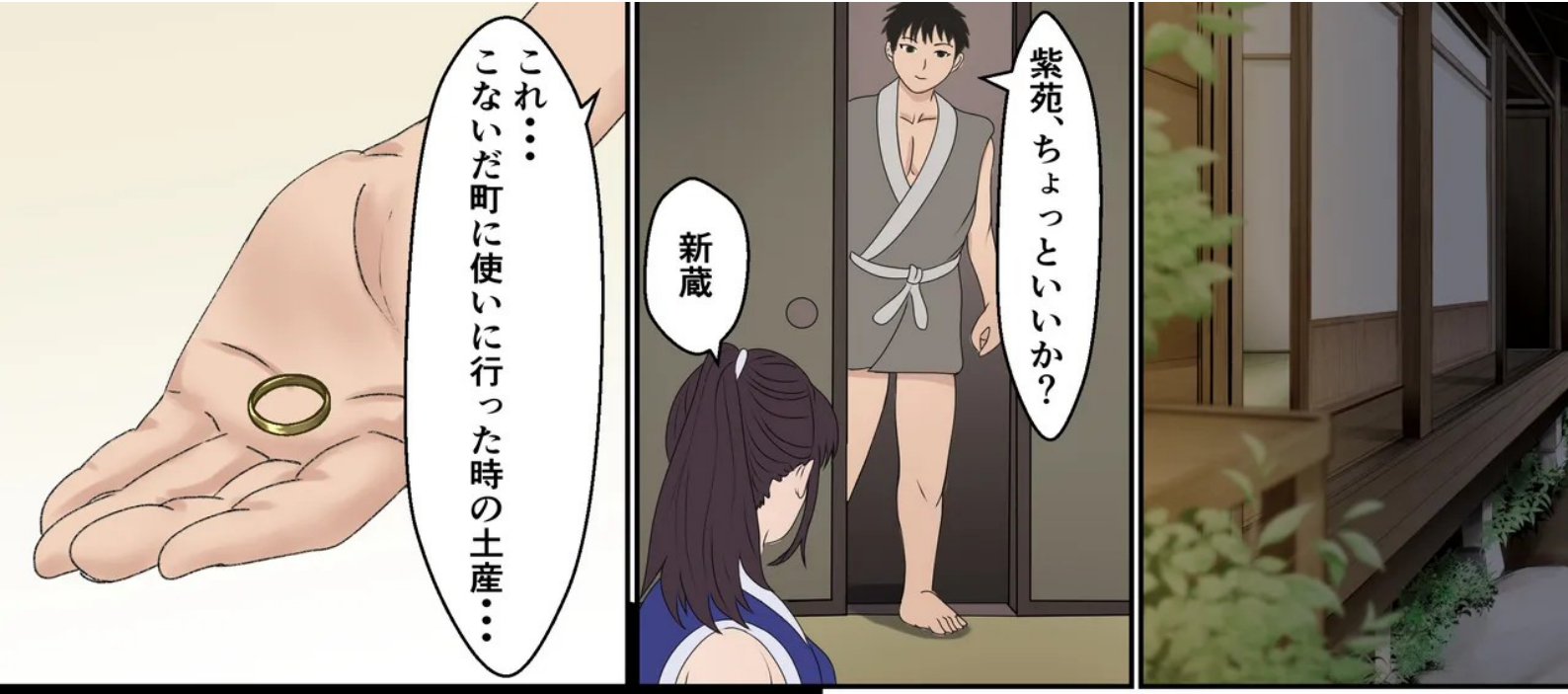
ふふっ、心配ないよ
アタシがずっと新蔵を守ってあげる

紫苑・・・

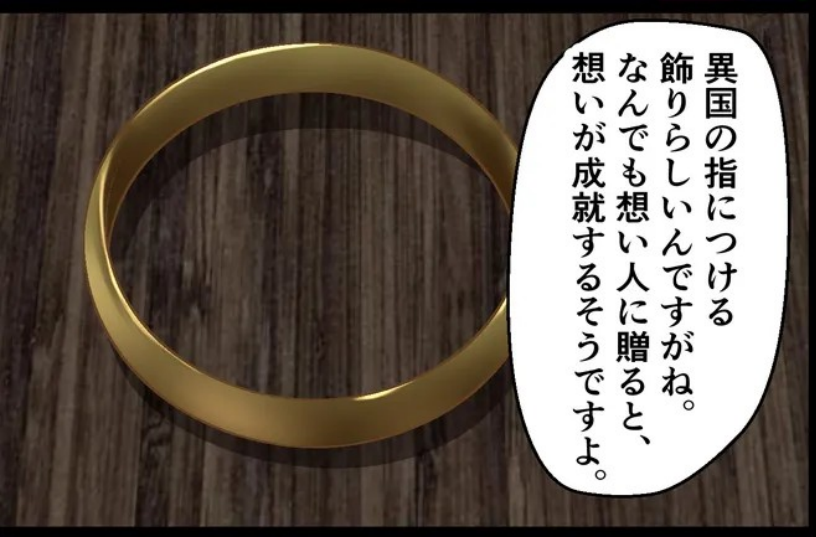

へへーまたアタシの勝ちぃ

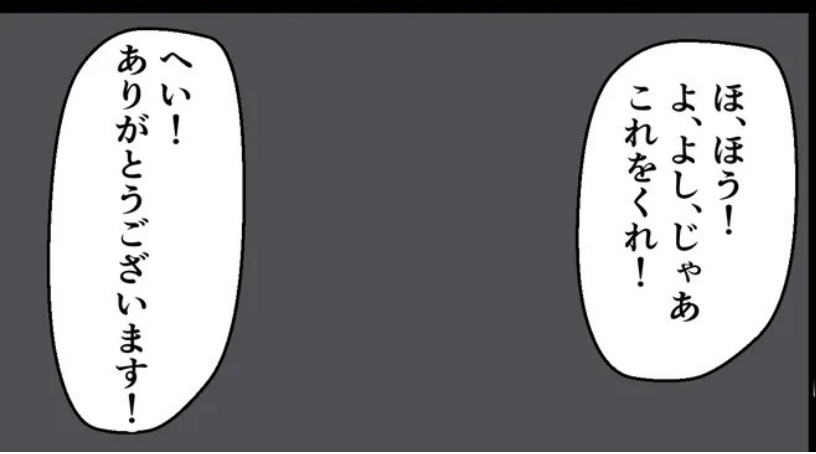
本日の鍛錬はここまで！
よぅ、おつかれ新蔵
兄貴
また紫苑に完敗してたろ？
あいつはどんどん強くなっていくな
子供の頃は同じくらいだったのになぁ
うん。もう男でもこの里で
紫苑に勝てる者はいないくらいだよ。
剣術でも、忍術でも、体術でも
そうだな。それに・・・


本当に美しくなった
フワッ
顔も身体つきも、あんなに良い女は
麓の城下町にもめったにいないぞ
そ、そうかな・・・
ごくっ
おいおい、なんだよ興味無しか？
まあお前はまだ童貞だからな。
今度、町に行った時に女郎を抱いてきたらどうだ？
女を悦ばせる技も忍者には大切なんだからな。
わ、分かってるさ、うるさいな！

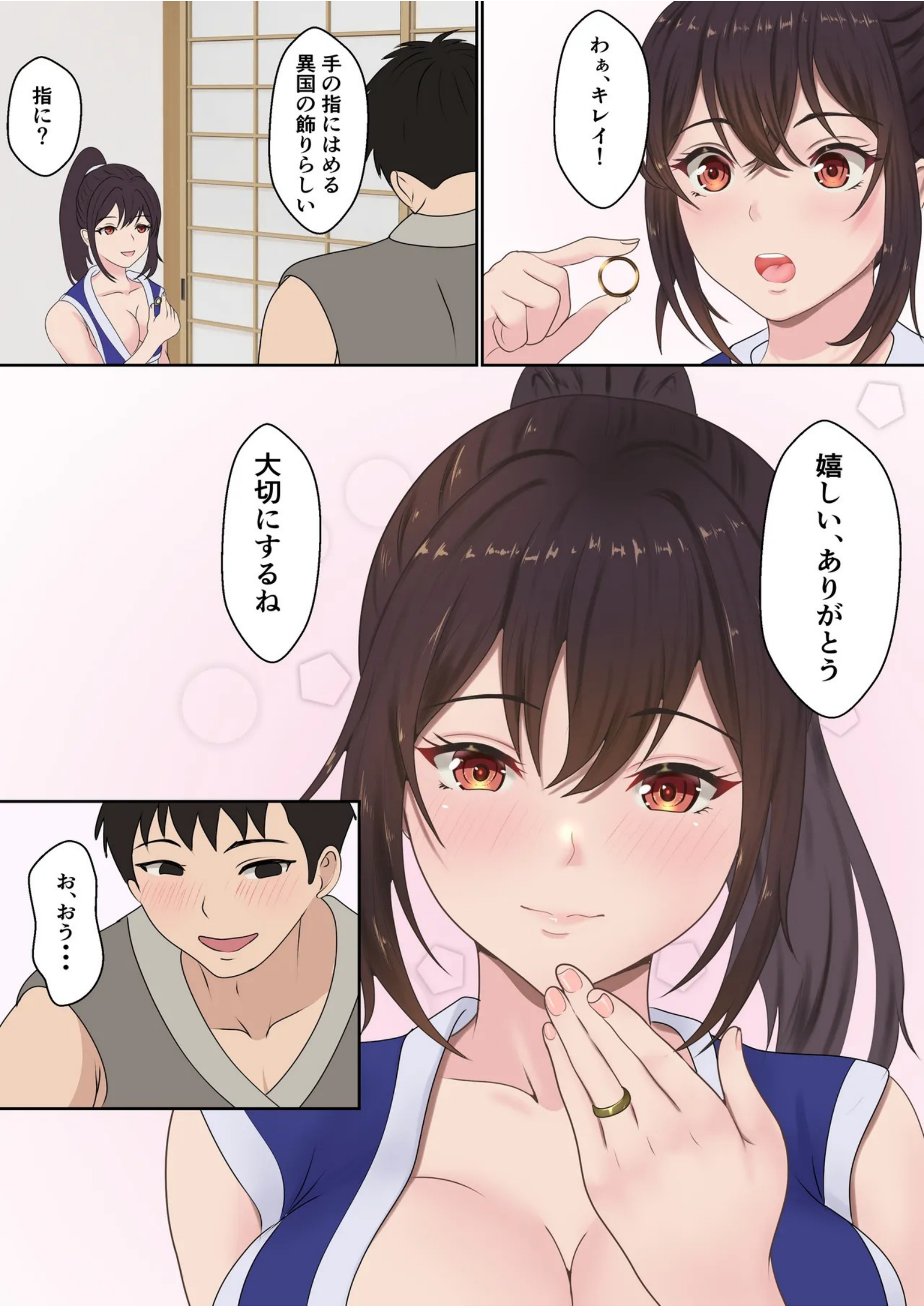

紫苑、ちょっといいか？
新蔵
これ・・・
こないだ町に使いに行った時の土産・・・

うむ、年頃の女への
土産になるものをな
なるほど、それでしたら
こちらなんかどうでしょ


異国の指につける
飾りらしいんですがね。
なんでも想い人に贈ると、
想いが成就するそうですよ。

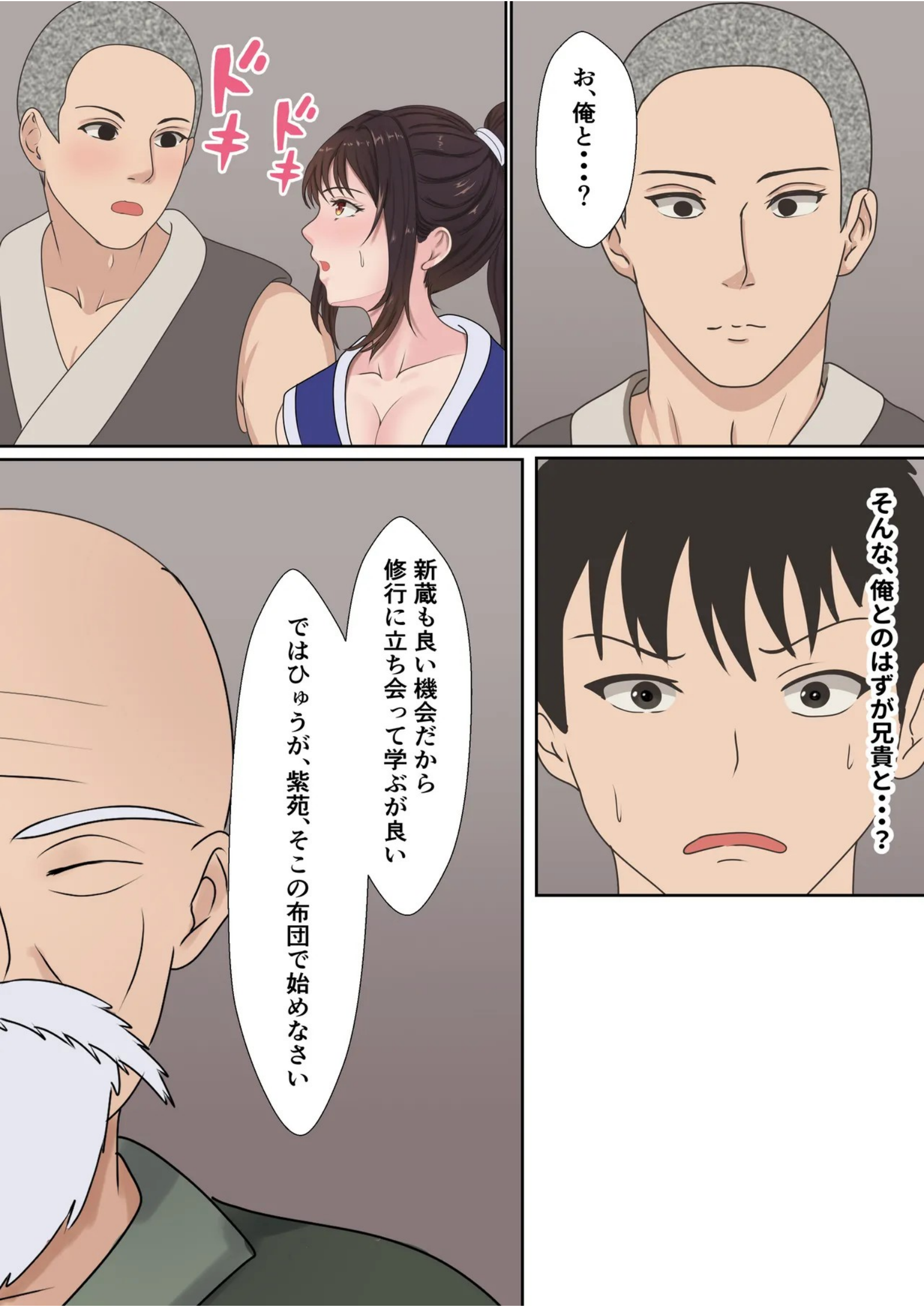

ほ、ほう！
よ、よし、じゃあ
これをくれ！
へい！
ありがとうございます！

いらっしゃいませ！
お客さん、何かお探しでっか？


わぁ、キレイ！
手の指にはめる異国の飾りらしい
指に？
嬉しい、ありがとう
大切にするね
お、おう・・・

紫苑、ひゅうが、新蔵。
ワシがお前たちを鍛え始めて
早10年以上が経った。
よくぞここまで成長した。
特に紫苑。お前の強さは
里の中でも随一だ。
一流のくノ一になれる素質がある。
じきに実任務にも出れる実力だろう
ただし美しい容姿を持つくノ一は
女の技も覚える必要がある。
そこでだ
紫苑にもくノ一としての女の技の
鍛錬を始めてもらうことに決めた。

え・・・？
女の技・・ですか？
でも師匠・・アタシまだ心の準備が。
通例ではまだ数年先のはずでは・・・
うむ、確かに通例より早い。
だが、心配するな。ひゅうががおる。
本来なら修行を共にしている新蔵と
一緒に学ぶはずだが、新蔵はまだその経験が無い。
だがひゅうがはもうそちらの修行を始めてしばらくたつ。
しっかりとお前に教えてやれるだろう。


お、俺と・・・？
ドキ
ドキ
そんな、俺とのはずが兄貴と・・・？
新蔵も良い機会だから
修行に立ち会って学ぶが良い
ではひゅうが、紫苑、そこの布団で始めなさい

よ、よしっ！
俺が優しく教えてやるぞ紫苑！
ぐっ
さ、布団に来るんだ
あっ
ひ、ひゅうが・・・ちょ、ちょっと待って・・・
大丈夫だ。俺に任せておけばいい
やっ
ぐいっ

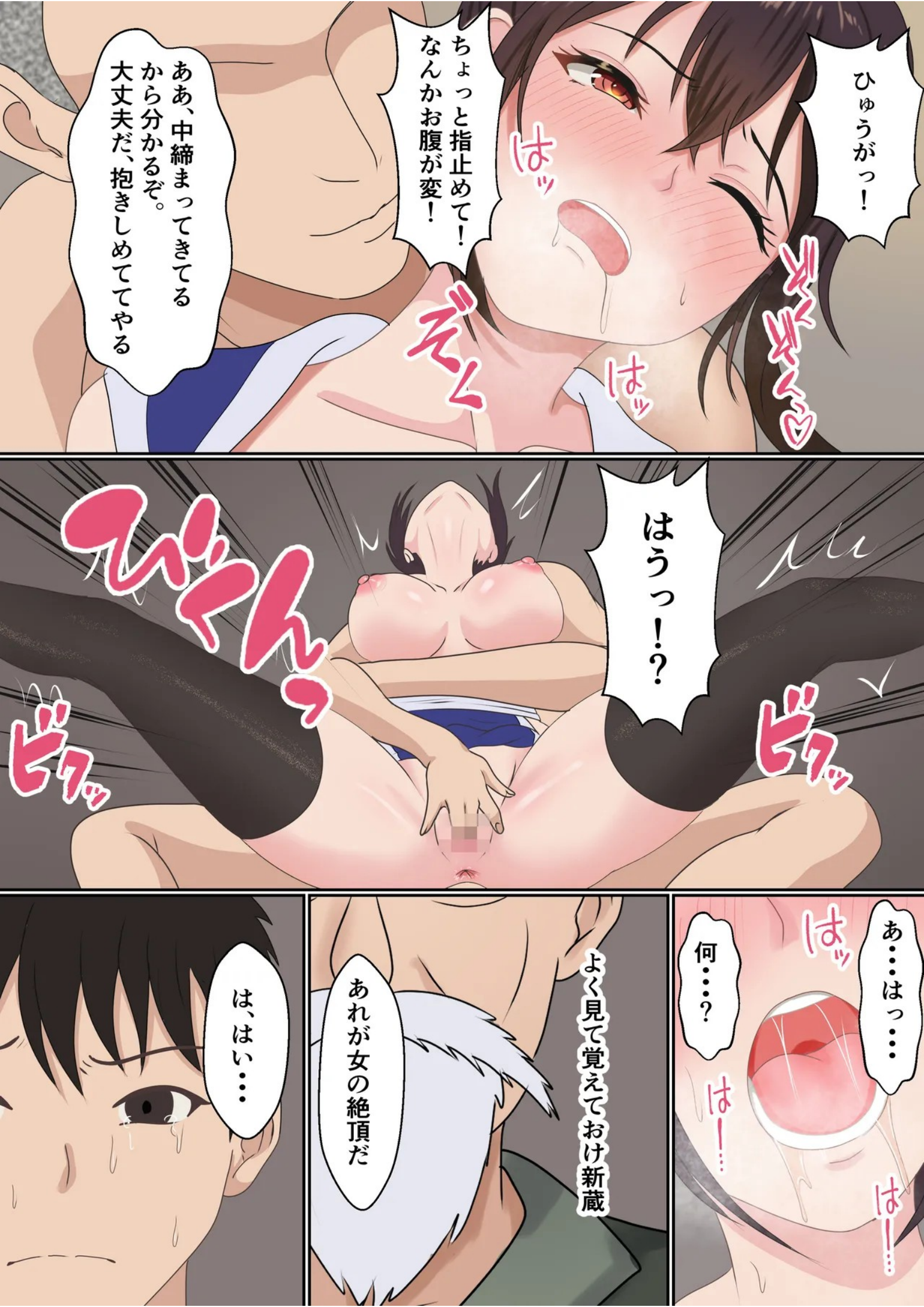
紫苑・・・
綺麗だぞ
むにっ
くいくい
んっ！
あ、あまり見ないで・・・
なでなで・・・

あっ！
やぁっ
すりすり
ぎゅむ
うぁっ！
ぢゅっ
ぢゅるる
ぴちゃ
レロレロ

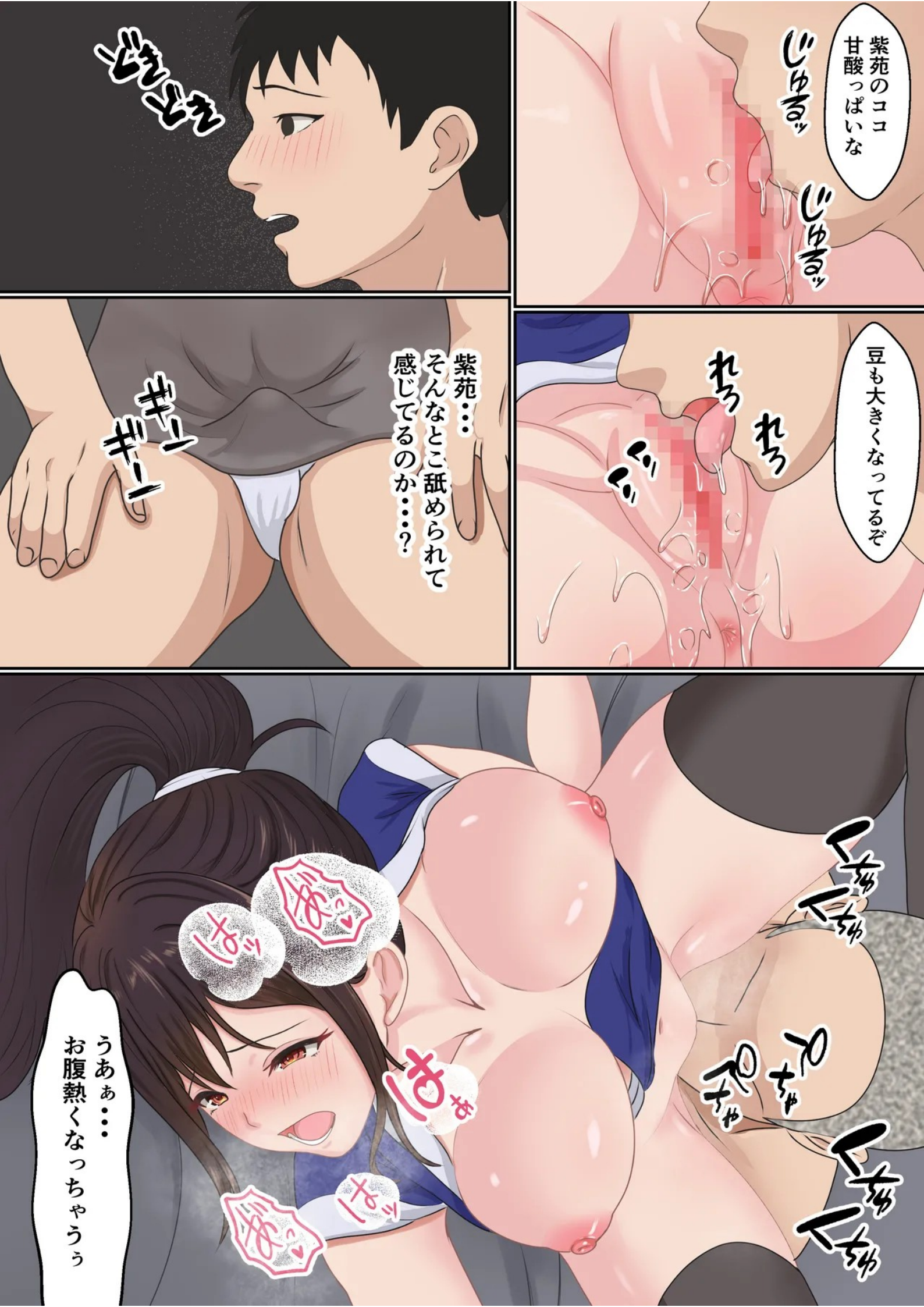
はぁっ
びくんっ♥
じゅるッ
びくんっ♥
むにゅ
あうっ
そこはっ
やっ、指っ
いれちゃっ
ぬるん

紫苑のここ、
もうすっかり濡れてるぞ
はッ
はッ
はッ
や、言わないで
くちゅ
くちゅ
くちゅ
ぐにっ
ぐにっ
ほら、ここ気持ち
良いだろ？
ぬちゅ
ぐちゅっ
あっ
んっ
あっ

はぁ
はッ
は…
は…
スケベな音が部屋に響いてるぞ
ぐにっ
ぐちゅっ
ぐにっ
ぬちゅ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぬちゅ
ぐちゅっ
ぬちゅ
ぐにっ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
紫苑の中、ザラザラなのにすげぇ柔らかいな


ひゅうがっ！
ちょっと指止めて！
なんかお腹が変！
ああ、中締まってきてる
から分かるぞ。
大丈夫だ、抱きしめててやる
はッ
ぞくぞくっ♡
ズン
はッ
はうっ！？
びくんっ
ビクッ
ビクッ
あ…はっ…
何…？
はッ
は！…
は！…
よく見て覚えておけ新蔵
あれが女の絶頂だ
は、はい…

えっ、ちょっと！
ビクッ
ぐいっ
ちょ、やめっ
汚いからっ！
じゅるッ
ズム
ズム
ふぁっぁあっ
そこ吸っちゃだめぇぇ
ちゅうううう
ビクッ
ビクッ


どきどき
紫苑のココ
甘酸っぱいな
じゅるッ
じゅるッ
豆も大きくなってるぞ
れろ
れろ
くりくり
紫苑・・・
そんなとこ舐められて
感じてるのか・・・？
ギュー
ギュー
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
うあぁ・・・
お腹熱くなっちゃうぅ

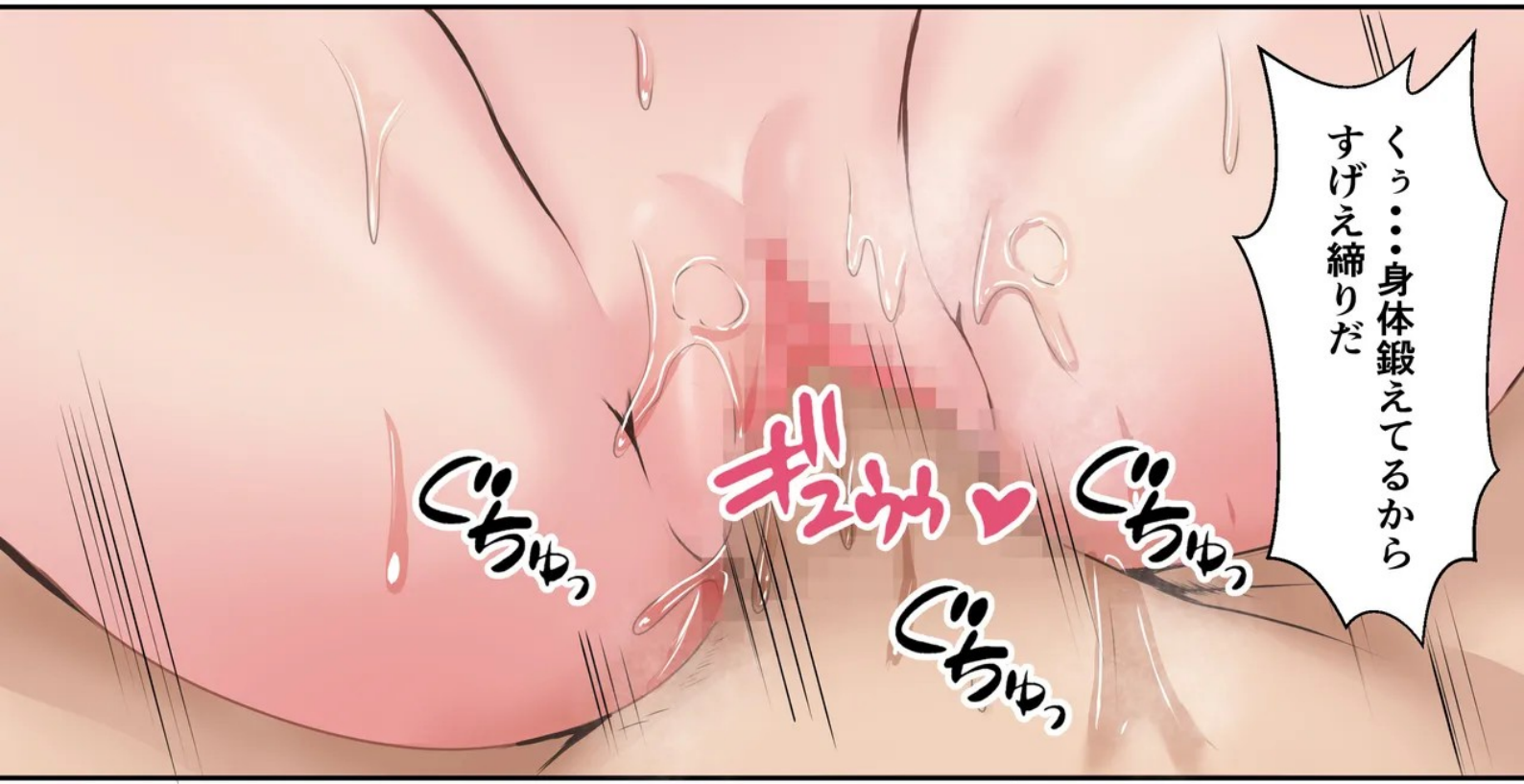
よし、トロトロになったな
ひくひくとろぉ…
じゃあ紫苑、挿れるからな
そ、そんなに大きくなるの…？
はッ
はー…
はー…

兄貴…
やめてくれ…
ミチ
ミチッ
ビクビク
はっ
あっ
びくっ
びくっ
ずんっ
ぐぎぎぎぎ！！

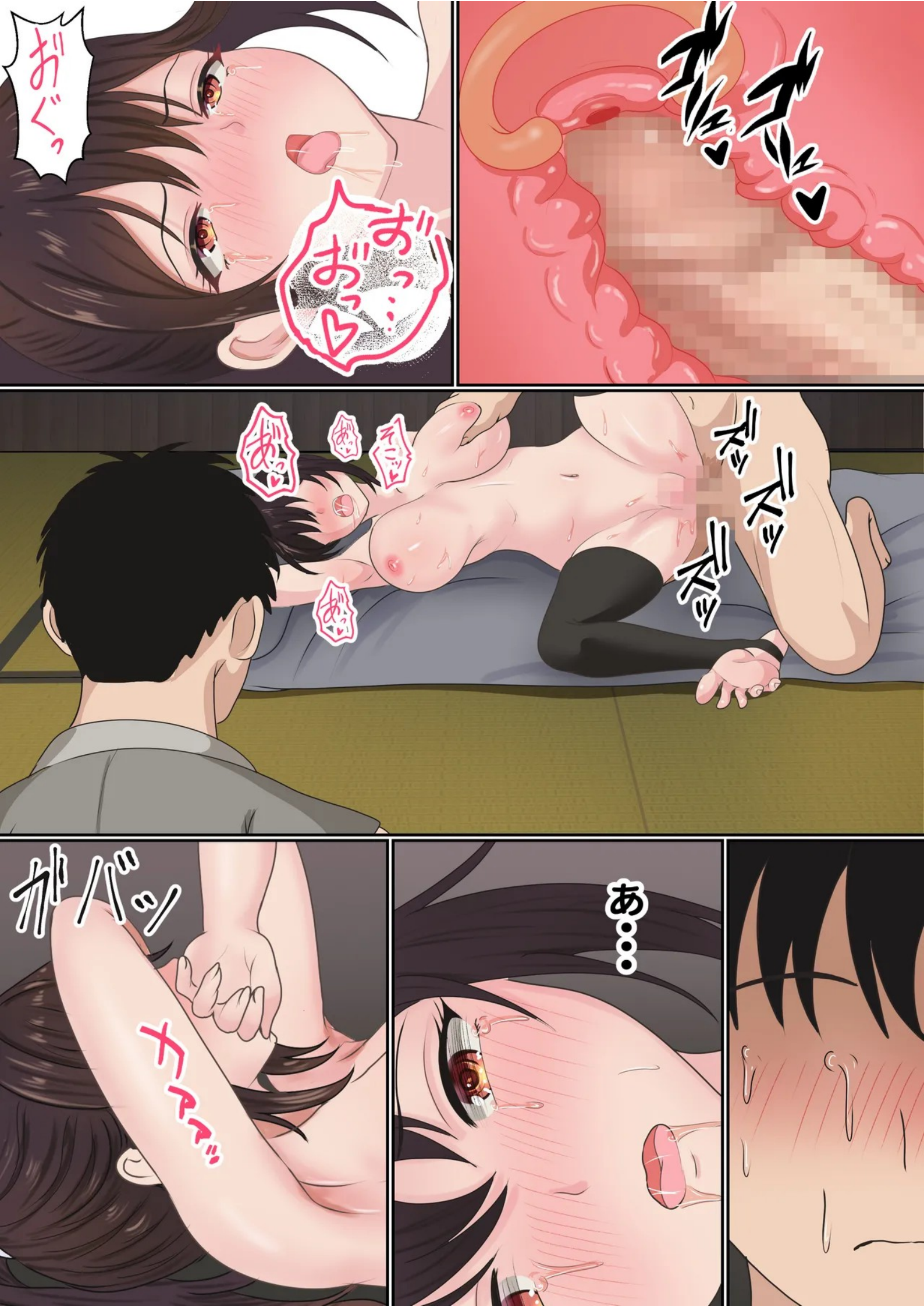
いったぁ・・・ぃ
ふーー・・・
ふーー・・・
ぷち
ぷち
紫苑の中・・・
めちゃくちゃ温かくて
気持ち良い
はー・・・
はー・・・
本当・・・？
良かった・・・
ひゅうが、すごい気持ち
よさそうな顔してる・・・

大丈夫か？
痛くないか？
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
はぁ
はッ
はッ
はッ
あっ。
もう・・・大丈夫
良い顔になってきたな。
気持ちよくなってきた？
うん・・・
気持ち良いかも・・・
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
はッ
はッ
はッ
よし、じゃあもっと
奥突くぞっ
あっ！
ビクッ
ビクッ
ズンッ

あぁ！
奥・・・すごいっ！
ぱんっ
ぱんっ
んっ♡
はぁ
あっ♡
あっ♡
はぁ
ぱんっ


くぅ・・・身体鍛えてるから
すげえ締りだ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ

ギュッ！
あっ♡


おぐっ
おっ♡
ズッ
ズッ
あ…

くっ！
そろそろ出すぞ！
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ

出る・・・っ
ズム
ズム

はッ
ぬるっ
ぬるっ
ぬるっ
ぬるっ

んっ!!
びくんっ
ドクン
お腹に熱いの入ってきてるっ
あっあっ
はー…
はー…
ビュルル
ビュルル

ズポッ
とろおこ…
は…
は…
は…
ぴく
ぴく
ぴく
ひくひく
ごぽぽ
ぴく
ふむ、まあ初めてはこんなもんじゃろ。
これから毎晩、ひゅうがと修行じゃな。
新蔵は、麓の町で紫苑のために
避妊丸薬を60日分ほど調達してこい。
明日の朝、発つがよい。
は、はい…
師匠…

4日後

ふぅ、やっと町に着いたな

へい、いらっしゃい！

あ、こないだのお客様！
今日は何にいたしましょ？

羨ましいですなぁ。
女子（おなご）は抱かれれば抱かれるほど
相手の男への想いが強くなりますからな！

沢山可愛がって
あげてくださいな！

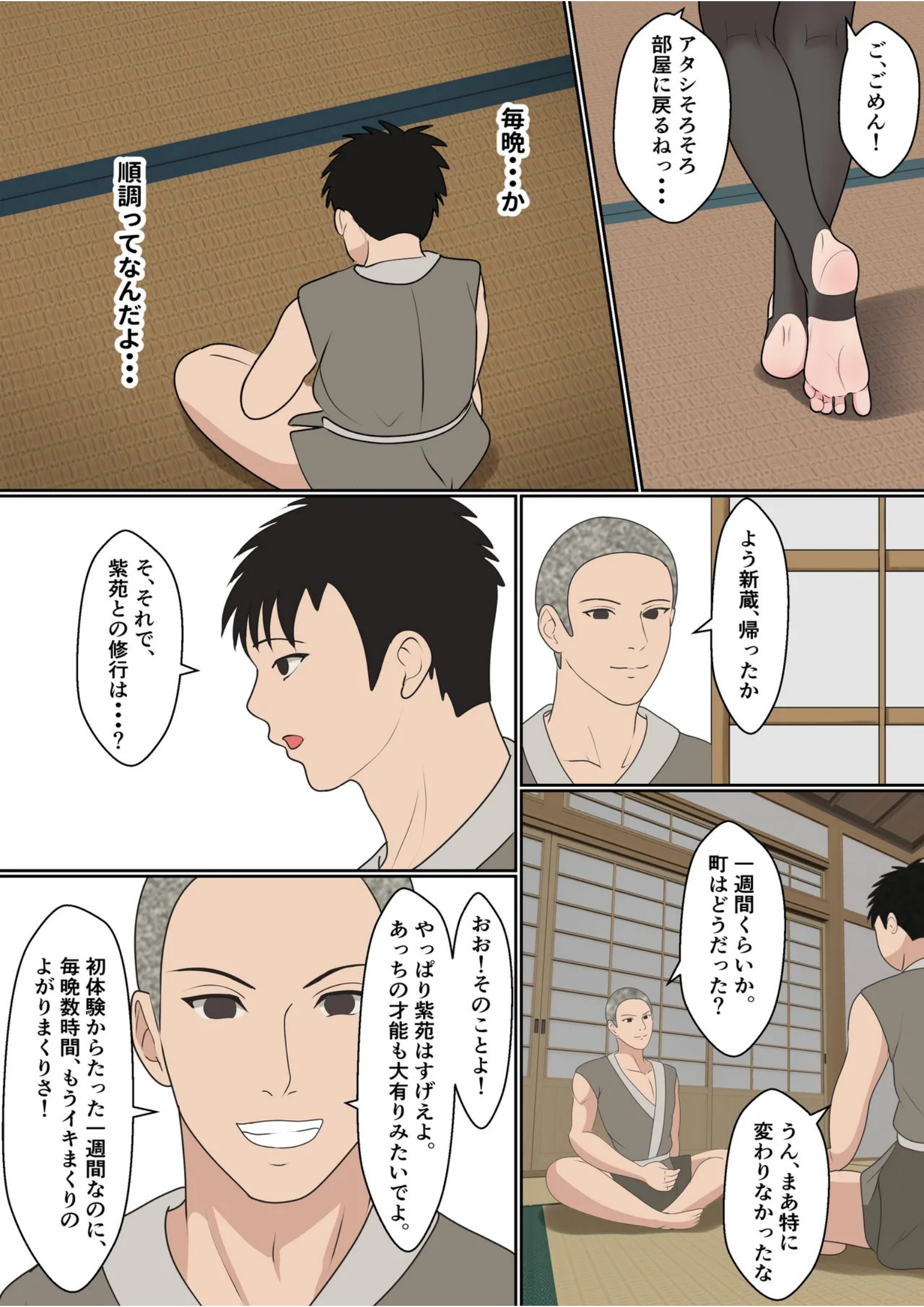
避妊丸薬を60日分もらえるか？

あれま！避妊薬ですか！
どうやら先日の指輪の効果が
しっかり出たんですかな！

う、うるさい！あの娘は
そんな淫乱な女子とは違う！
さっさと会計しろ！

へ、へい！

さらに四日後
おかえりなさい新蔵
うん、ただいま紫苑
これ、師匠に言われてた紫苑の避妊丸薬だ…
あ、うん…
ありがとう…
そ、それで、その…修行の方はどう…？
兄貴と…
う、うん…毎晩…
まぁ順調…かな…？


ご、ごめん！
アタシそろそろ
部屋に戻るねっ・・・
毎晩・・・か
順調ってなんだよ・・・
よう新蔵、帰ったか
一週間くらいか。
町はどうだった？
うん、まあ特に
変わりなかったな
そ、それで、
紫苑との修行は・・・？
おお！そのことよ！
やっぱり紫苑はすげえよ。
あっちの才能も大有りみたいでよ。
初体験からたった一週間なのに、
毎晩数時間、もうイキまくりの
よがりまくりさ！

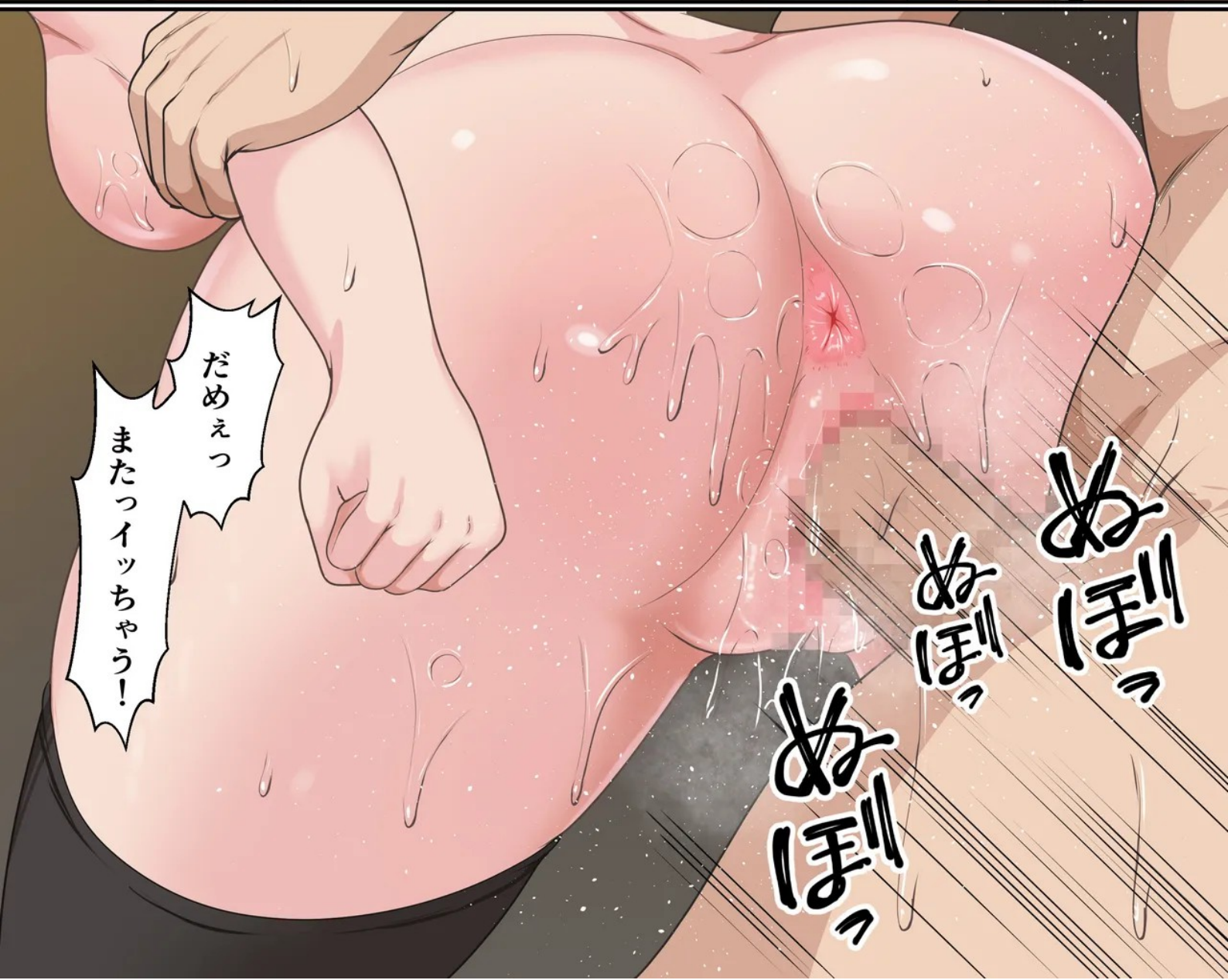
毎晩数時間・・・？
イキまくり・・・
あ、兄貴・・・
紫苑はまだ若いんだしよ・・・
手加減してやった方が・・・
初めての時だって、
止めてとか恥ずかしくて
嫌がってたじゃないかよ
あぁー
分かってないな新蔵
女の本当に嫌がっているのと、
嫌がってるフリはちゃんと
見抜かないとだめだぞ
心配すんな、紫苑が本当に
嫌がってることは俺はしねぇさ
で、でもよ・・・
今晩からはまたお前も
立ち合うんだろ？
紫苑の乱れるところを、
まぁ見とけって。
あんな綺麗な女のそんなとこ
なかなか見れるもんじゃねえぞ？

パンッ
パンッ
パンッ

おっ…
ずぶっ
びくんっ
あぁ…
パンッ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ

はッ
はッ
ぎもちぃ
はッ
ぎもちぃよぉ
くっ、チンコもってかれそうだ！
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぎゅみ♥
ズッ
ズッ
ズッ
イク！
イッちゃう！
はッ
あッ
びくっ
びくっ
ぎゅっ

ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぶるん
ぶるん
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
あぁ！
待って！
イッてるからぁ！


ぬぽっ
ぬぽっ
ぬぽっ
だめぇっ
またっイッちゃう！

あぁあああぁぁ！
出ちゃうぅぅぅ！
びくんっ♥
プシャアア
ガク
ガク
びくんっ♥
ぴ!!
ぴちゃ
ぴちゃ
こ…こんなの…
ぐっ、うっ
クソ…
見ただけで出てしまった
ビュ
ビュルル

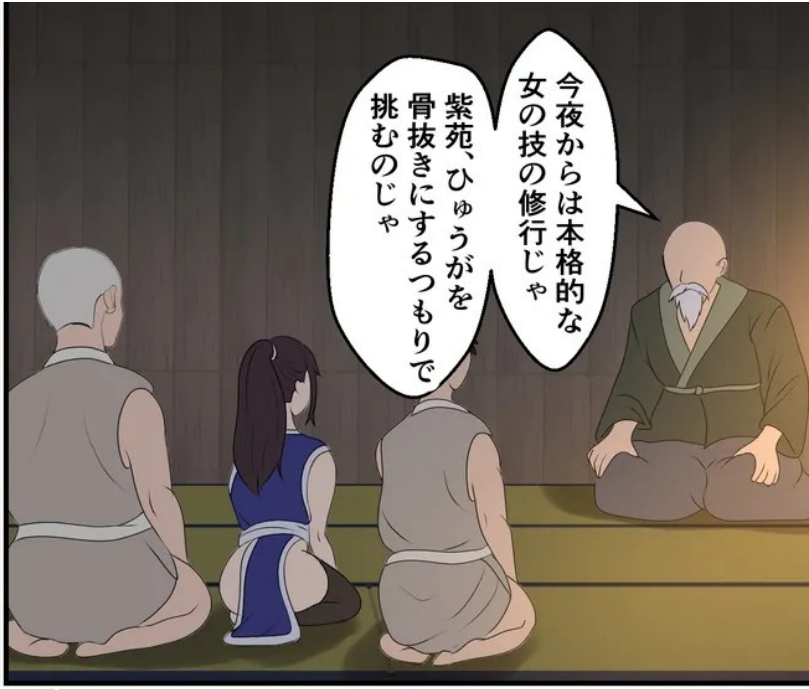
兄貴の言った通り
ほら、足上げて。一番奥沢山突いてやるぞ
あっ！
紫苑は本気で男女のまぐわいを楽しんでいるようだった
奥！奥きもちぃ！
この一週間の間に何があったのか、想像もつかないほどの
ズッ
ズッ
ズッ
乱れっぷりを僕に見せた。
ぁぁぁ、また大きい声出ちゃうぅ！

剣術でも忍術でも、
どんな男にも負けない紫苑が
ぐっ
ぐっ
兄貴の肉棒に
なすすべもなく
屈服させられている
ような光景だった。
ドクン
ビクッ
ビクッ
ビュルル
ビュルル

紫苑よ。
この一週間ほどで
男女の交わりが
どのようなものか
分かったであろう。
だが男に一方的に
抱かれるだけでは
くノ一には成れぬ。
この秘伝書で男を
虜にする技を学ぶがよい。
くのいち夜伽秘伝

～口淫・尺八～
男性器を口や舌、喉を使って愛撫をする技である。肉体的な快感なく、男性の征服欲を満たす精神的な快楽も与える。
まずは男性器の先端の膨らんだ部分(亀頭)を、唾液でしっかりと濡らした上で舌や喉奥の粘膜を使って丁寧にこすり・・・
こ、こんなことまでするの・・・？
ドキ
ドキ
ひゅうがのをアタシの口で・・・
キュン
キュン
あれ・・・
なんだろこの気持ち・・・

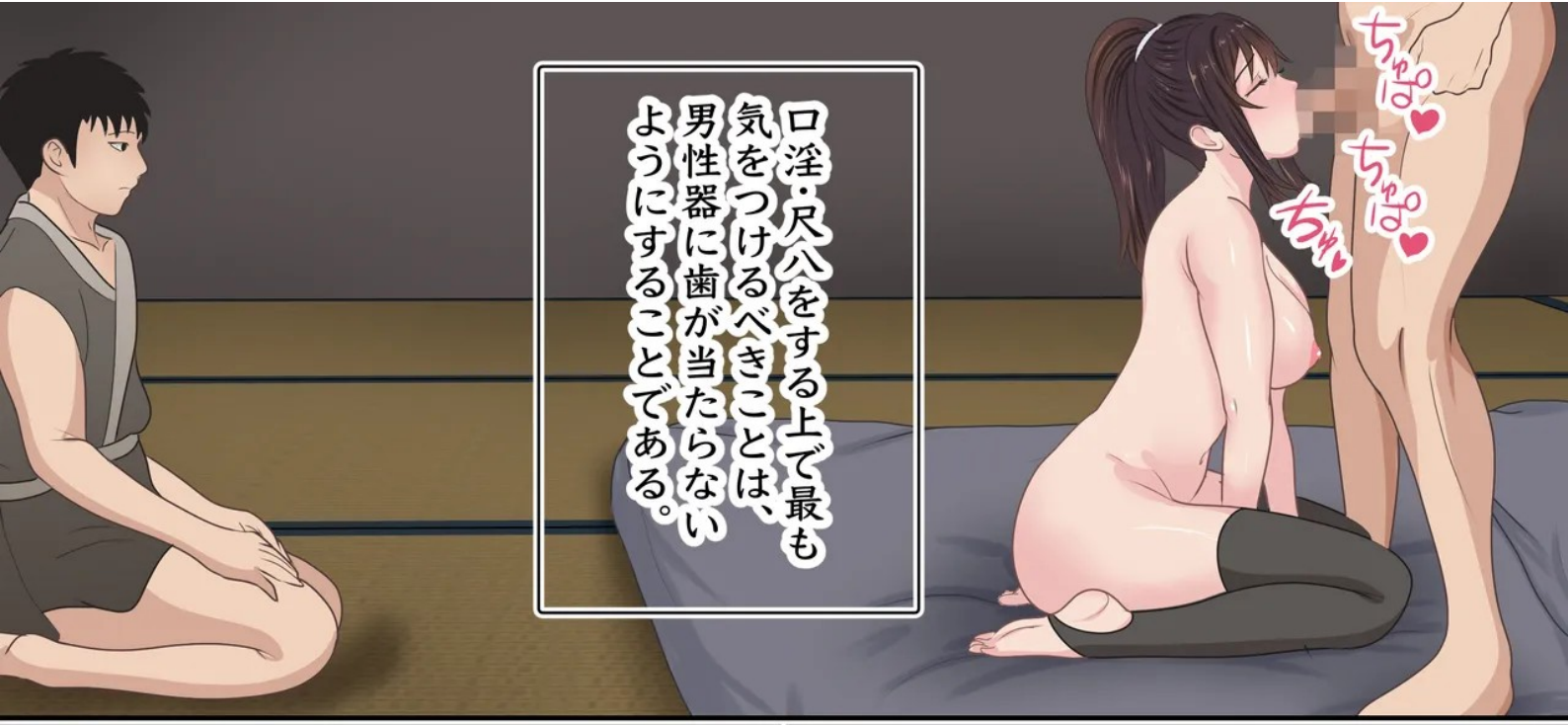
はい
パサッ


今夜からは本格的な女の技の修行じゃ
紫苑、ひゅうがを骨抜きにするつもりで挑むのじゃ

あ、ああ・・・
ごくっ…
頼む・・・

気持ちよくしてあげられるように頑張るね
ドキ
ドキ

わぁ・・・
目の前にするとすごい男の匂い・・・
ちゅ


口淫・尺八をする上で最も
気をつけるべきことは、
男性器に歯が当たらない
ようにすることである。
ちゅぱ♥
ちゅぱ♥
ちゅぱ

はむっ♥
じゅるっ

口内の温かさをしっかりと
男性器に伝えるように、
舌や口内で包み込むようにすべし。
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ

く・・・お・・・
遊女でも大金払わないとしないと
言われている尺八を
紫苑がこんなに一生懸命に・・・

嘔吐感を抑えつつ、
喉奥の粘膜で亀頭をしごくと尚よい。

相手男性への嫌悪感がなければ、
根本まで咥えるべし。

チンコをしゃぶって、
あんなに股を濡らして…
それじゃあ淫乱女みたい
じゃないかよ紫苑…
はぁ
はぁ
とろぉ…
ひく
ひく
んっ
ドクン
ビュル
みごと射精に導くことが
出来た場合、精液は決して
吐き出さず、
全て飲み干すこと。
んっ
んっ
ごくっ…
ごくっ…
の、飲んだのか紫苑…？
は…
は…
うん…
えへへ
上手くできた
かな…

このまま挿れるね？
今夜はアタシが沢山イかせてあげるから
ぬちゅ
ぬるるるる～～
あぁっ！
はぁ
はぁ
はぁ
ぱるん
ぱるん
ズッチュ
ズッチュ
ズッチュ
ズッチュ
ズッチュ
ズッチュ
ぱんっ
ぱんっ
気持ちよくて腰が勝手に動いちゃう！

～接吻～
男を籠絡するくノ一の技においては、接吻は自ら積極的にするべきものではなく、男にせがませることが肝要である。
ひゅうが・・・
ひゅうがっ
接吻に関しては、決して女の方からしてはならない。接吻は男女の交わりにおいて、最もお互いへの好意を示すものである。
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ちゅ♥
!?
い、嫌かな？
もっと口、つけていい？
ああ、もちろんいいぞ・・・

はむ♡
ちゅっちゅっ♡
騎乗位は緩急をつけて膣で男根をしごきあげるように。
男性が感じている際に、腰の動きを止めて焦らすことで……
あれ…なんだっけ…？
頭が真っ白に…
とにかくひゅうがと一緒に
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぐぽっ
ぐちゅ
ぐぽっ
ぐちゅ
ぐぽっ
ぐちゅ
ぐぽっ
ぐちゅ
気持ちよくなればいいよね…？

なんだよな…？
これ修行…
紫苑…
俺そろそろっ
アタシも一緒っ
口つけながら
出してっ

ぐぐっ
ぐぐっ
ドビュッ
ドクッ
ドクッ
ビュルル
ドクッ
ドピュッ

紫苑、馬鹿者めが。
おぬし何回絶頂した
ぴく
ぴく
はー…
はー…
はー…
はー…
ガク
ガク
あ…う…
すみません、10回目以降…
覚えておりません…
はぁ
はぁ
はぁ
やはり気をやっておったか。
紫苑、お前のは、くノ一の技とは言えん。
単に快楽とひゅうがへの感情に溺れただけじゃ。
よいか、人は絶頂の瞬間に最も隙をさらす。
相手が絶頂した瞬間に息の根を止めるためには、
自らの絶頂を抑制する必要がある。
明日からは、お前は絶頂してはならん
は、はい…
師匠…

ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
んっ♡
あっ♡
んっ♡
だめっ！
イクっ♡
イクっ♡
ごめんなさい！
キュンキュン♡
すちゅっ
すちゅっ
すちゅっ
びくんっ
プシャアア
びくん
またイッてしまったか。
もう一度じゃ、ひゅうが

だめぇっ!!
はッ
はッ
そこ擦っちゃっ!!
ズンッ
ズンッ
ズンッ
おおおっ!!
ごめんなさいぃ!!
びくんっ♥
びくんっ♥

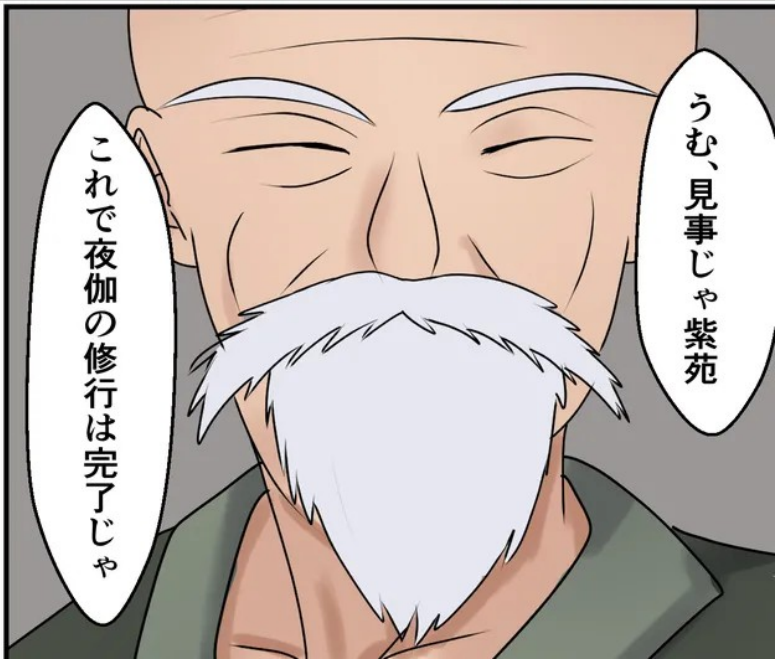
やれやれ、我慢するどころか、
以前にも増して激しく
イキ散らかしおって。
もう一度やり直しじゃ
どんな修行も簡単にこなしてきた紫苑が、
この修業だけはなかなか合格できなかった。
そんなに兄貴との交わりがすごいのだろうか？
紫苑はそういう女だったのだろうか？
一緒に育ってきた一番身近な存在の紫苑が、
日に日に遠い存在になっていく。
絶望感と喪失感を感じながら、
僕の一物はふんどしの中で密かに
何度も射精した。
ビュル
ビュルル

一ヶ月後・・・
ぬぽっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぬぽっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
んっ
んっ
んっ
んっ

肛門がヒクヒクしてるぞ
またイッてしまうのか紫苑？
う・・・あぁ
我慢・・・するぅ・・・
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
ひくひく
ひくひく

ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
ばっ
ばっ
ばっ
ばっ
イギたいぃ
はぁっ♡
はぁ
はッ
イギたいよぉぉ
はぁっ♡
はぁっ♡
はッ
はぁ
ぞくっ
はぁ
はッ
はッ
ぞくっ
キュンキュン
フゥ♥
フゥ♥

もう少しだ頑張れ
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
中に出すぞ・・・っ
ん♡
ん♡
ん♡
が・・・まん・・・
ふー・・・
ふー・・・
ひぃ・・・
おぐぅっ!!
ドプッ
ドクン
ドプッ
ぐ・・・
ぎ・・・!!!
ごぼ
ごぼ
ごぼ

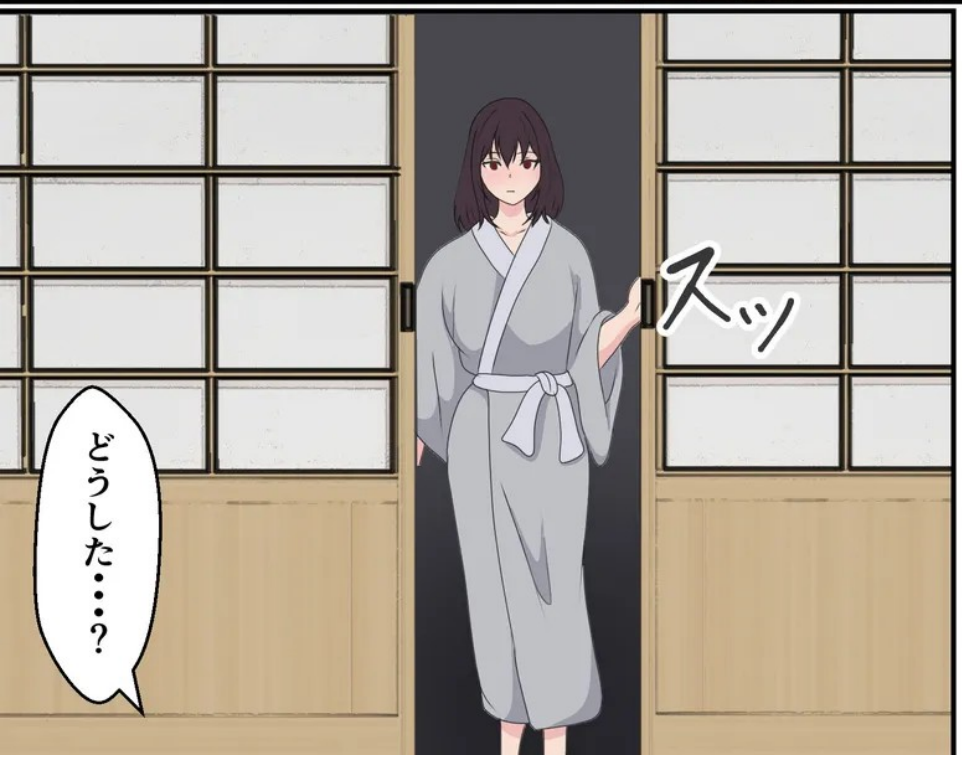


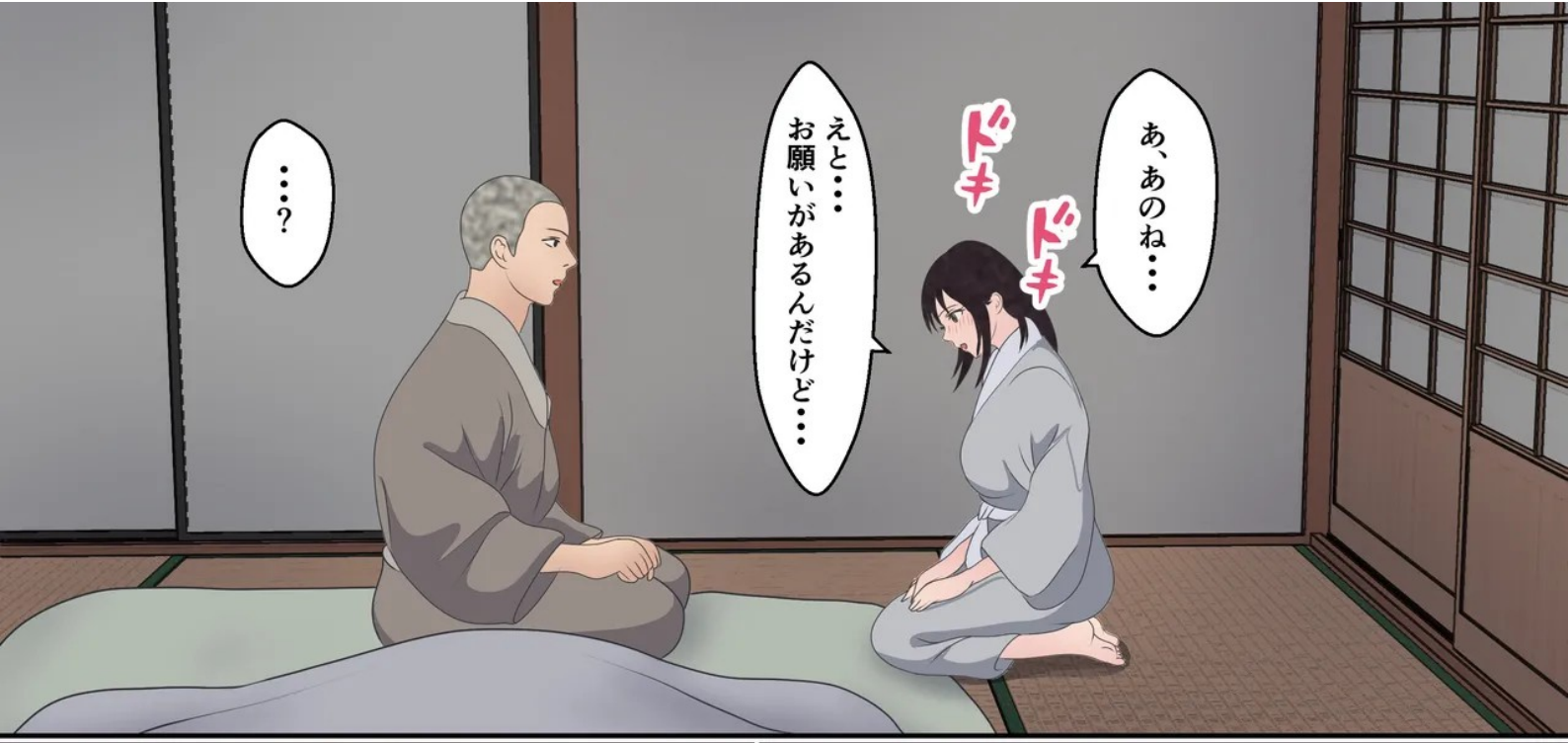
紫苑は数時間に渡る修行の中、
ついに一度も絶頂をせず、
抑制することに成功した。

寝付けないな…
はぁ
はぁ
お腹が熱い…
さっきあれだけ
我慢したからな…
はぁ
はぁ
はぁ
ひゅうが…
ひくひく
とろぉ…
キュン
キュン

!?
誰だ…？

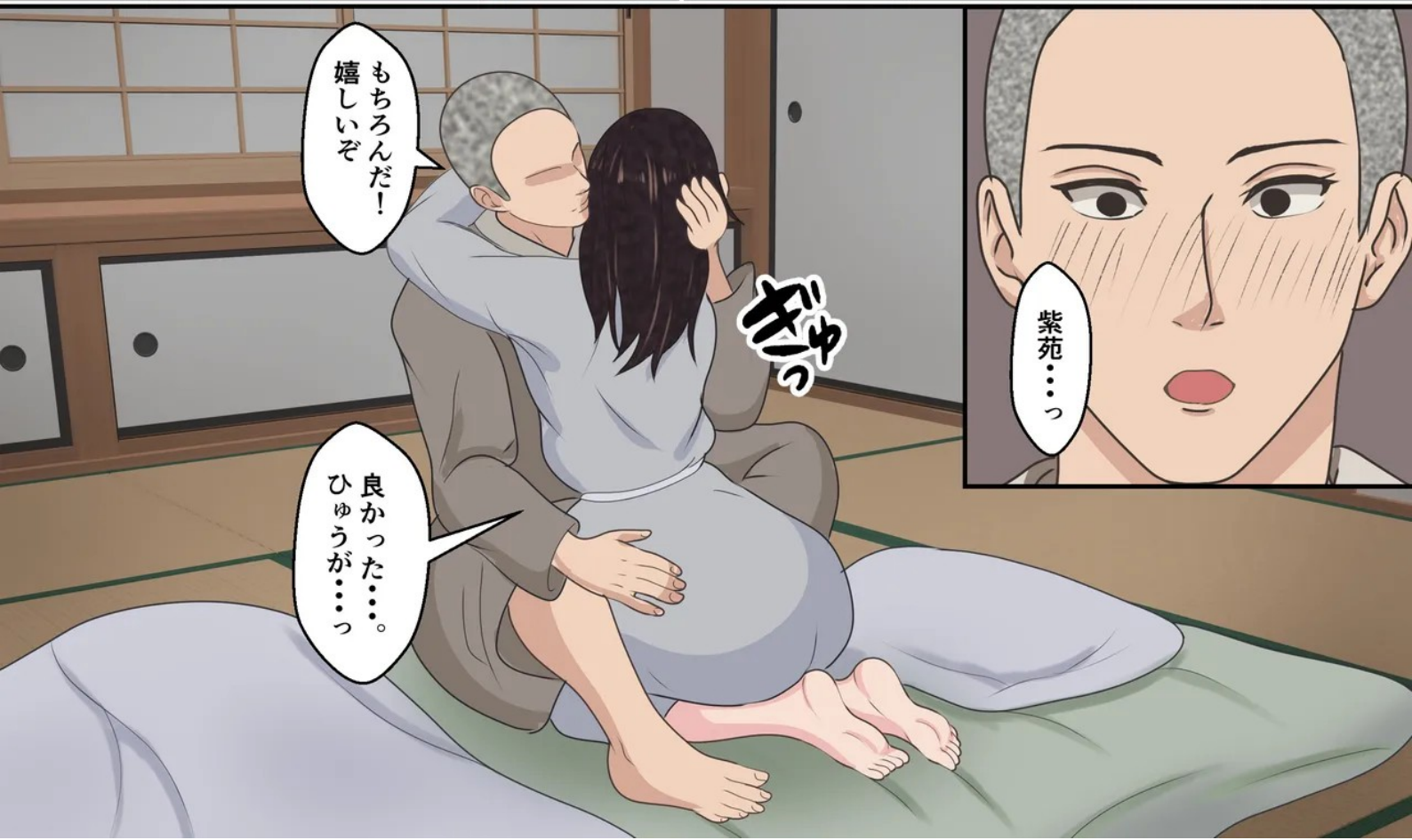
アタシ…紫苑だ
夜遅くにごめん。
入ってもいいかな…？
あ、あぁ、いいぞ

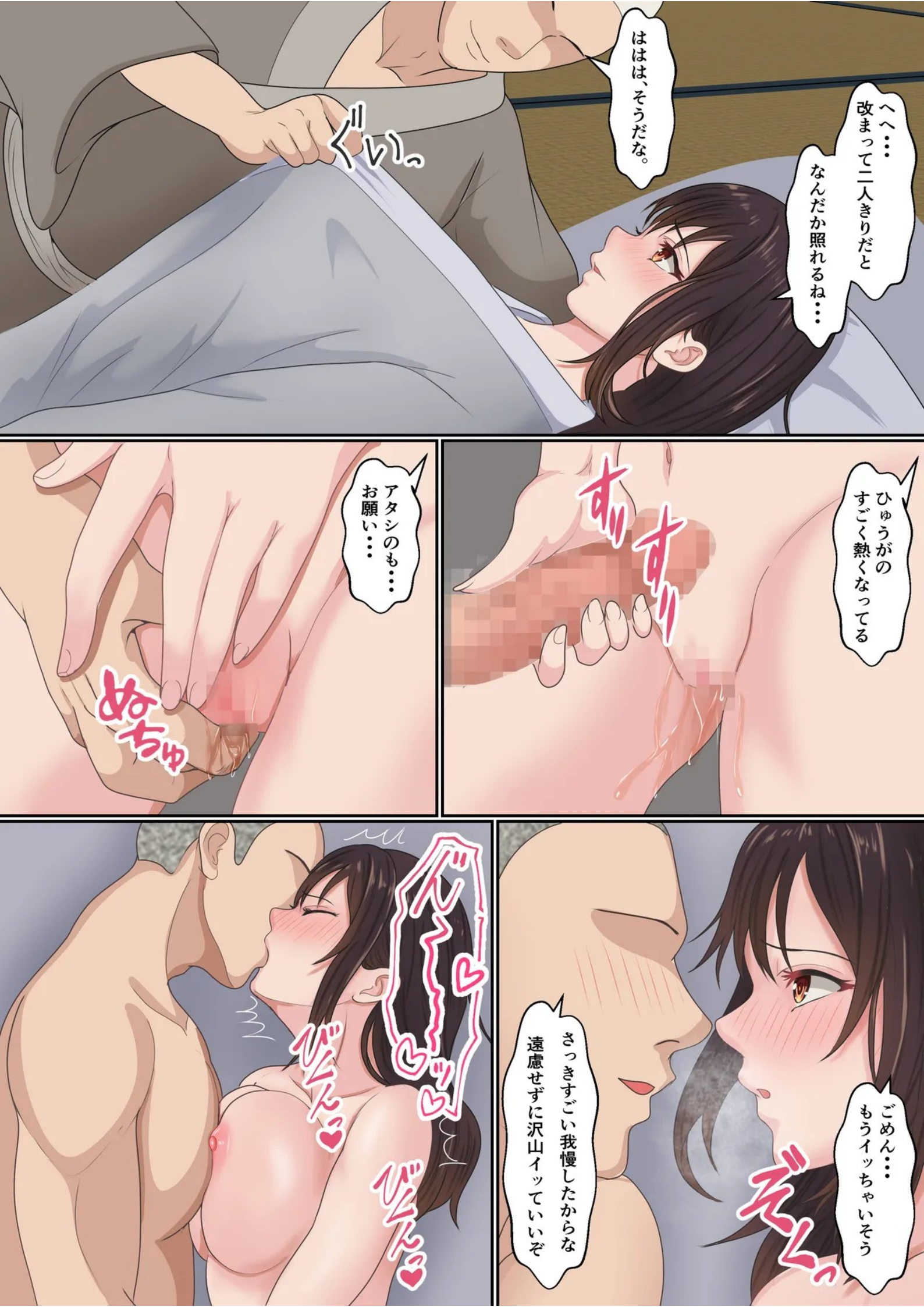

スッ
どうした…？

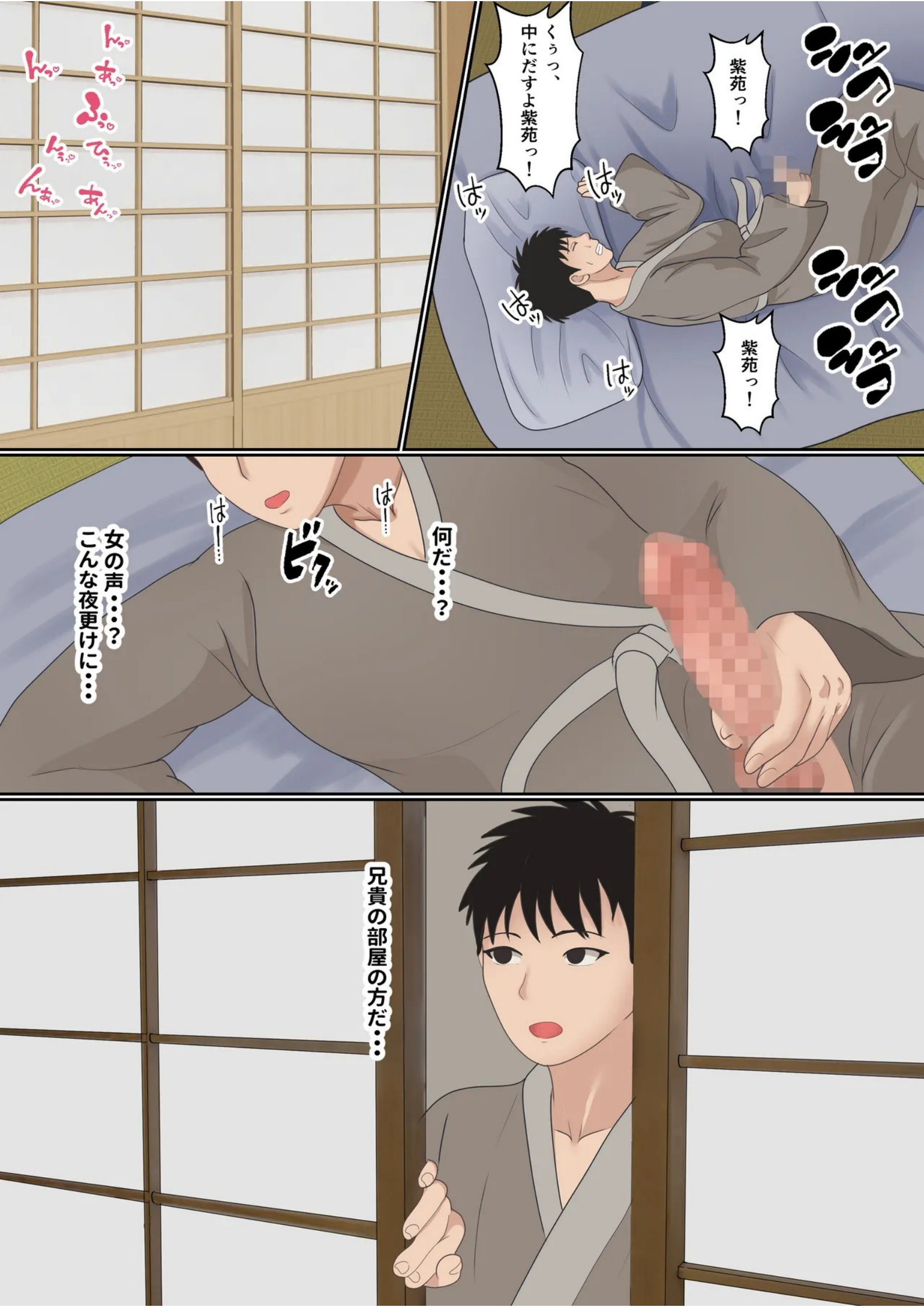

あ、あのね…
ドキ
ドキ
えと…
お願いがあるんだけど…
…？

ひゅうがに、
女として抱いてほしい…

修行とか、仲間だからとか
関係無くね…
ドキ
ドキ


もちろんだ！
嬉しいぞ
ぎゅっ
良かった…。
ひゅうが…っ
紫苑…っ


へへ…
改まって二人きりだと
なんだか照れるね…
ははは、そうだな。
ぐいっ
ひゅうがの
すごく熱くなってる
すりすり
アタシのも…
お願い…
ぬちゅ
ごめん…
もうイッちゃいそう
ぐぐっ
さっきすごい我慢したからな
遠慮せずに沢山イッていいぞ
ぐぐっ♥
びくんっ♥
びくんっ♥


紫苑っ！
くぅっ、中にだすよ紫苑っ！
はッ
はッ
はッ
紫苑っ！
ん
あっ
ふっ
ひっ
んっ
んぁっ
あんっ
ビクッ
はー…
はー…
何だ…？
女の声…？こんな夜更けに…
兄貴の部屋の方だ…

うあぁっ！
そんなとこ汚いぞっ
ビクッ
ビクッ
ちゅ
ちゅ
くちゅ
くちゅ
んっ
ひゅうがのなら
汚くない♡
くぅっ
これヤバいっ
ちゅうう
じゅる
ぬぷっ
ぬるん
じゅる
じゅる

ザッ

うあぁ…
紫苑の温かい舌が
入ってくる…！
紫苑が、
兄貴の尻を吸ってる…？
じゅるッ
レロッ
レロッ
じゅるッ

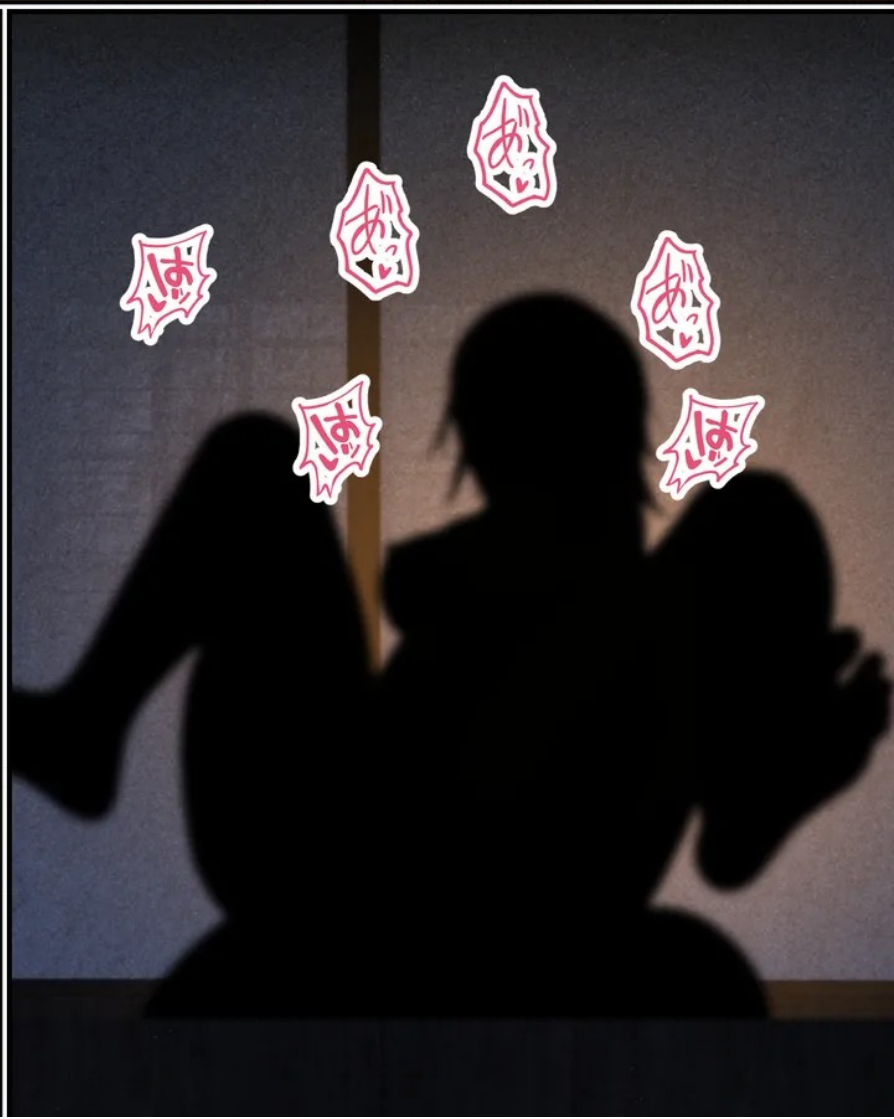
もう夜伽の修行は終わったのに。
夜中に女の方から
男の部屋に来て
なんてことしてるんだ…

ひちゃ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ひちゃ
ひちゃ
ひちゃ
とろぉ…
れろ
れろ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
兄貴と紫苑が股を舐めあってる…
くそ…
くそっ…

ほら、紫苑の尻にも舌挿れてやる
ぬぷっ
ぬぷっ
はぁ
んッ♥はぁ
あっ！
んッ♥
はぁ
はぁ
気持ち良いっ

くぱぁ…
やぁぁ…恥ずかしい
肛門もまんこもトロトロだぞ

そこッ
んっ
あっ
はッ
はッ
んっ
あっ
ズッ
ズッ
ズッ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ズッ


あっ
あっ
あっ
ばっ
ばっ
ばっ

紫苑！
紫苑！
俺も紫苑の中に入ってみたい・・・

ズンッ
ズッ
ズンッ
ズンッ
ズロッ
もう出そうだ・・・っ
来てっひゅうがっ♡
中に全部注いでぇ！
ぐぽっ
ぐちゅ
ぐぽっ
ぐちゅ
アタシも一緒に♡
イクよっ♡
ビクビク♡
ガク
ガク

あぁ…
びくっ♥
ドク？
ぬりぬり
ギュッ♥
ギュッ♥

あっ♡
あっ♡

はぁ
はぁ

ぴゅ
ぴゅ
僕も一緒にイクぞっ！
紫苑…！

くのいち夜伽修行～修行相手は僕の兄でした～

筆者　　サンバルキン
発行　　サンバルキン
twitter　@sanbalkin1